

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成 29 年 1 月 19 日 (2017.1.19)

【公表番号】特表 2016-509366 (P2016-509366A)

【公表日】平成 28 年 3 月 24 日 (2016.3.24)

【年通号数】公開・登録公報 2016-018

【出願番号】特願 2015-550458 (P2015-550458)

【国際特許分類】

H 0 1 G 11/72 (2013.01)

H 0 1 M 10/04 (2006.01)

H 0 1 G 11/86 (2013.01)

H 0 1 G 11/52 (2013.01)

H 0 1 M 10/0585 (2010.01)

【F I】

H 0 1 G 11/72

H 0 1 M 10/04 Z

H 0 1 G 11/86

H 0 1 G 11/52

H 0 1 M 10/0585

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 11 月 29 日 (2016.11.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 1 つの組み合わせを含む層の構成を備える電気化学デバイスであって、各組み合わせが、第 1 の多孔性電極層と第 2 の多孔性電極層との間に配置される多孔性粒子状分離器層、及び任意追加的に少なくとも 1 つの粒子状集電器層、及び液体電解質を含み、全ての前記組み合わせ、任意追加的な粒子状集電器層、及び液体電解質が、パッケージに入れられ、本質的に全ての前記液体電解質が、前記層の構成の内部に閉じ込められる、電気化学デバイス。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の電気化学デバイスを作製する方法であって、  
第 1 の多孔性電極層を印刷する工程と、  
前記第 1 の多孔性電極層上に多孔性粒子状分離器を印刷する工程と、  
前記多孔性粒子状分離器上に第 2 の多孔性電極層を印刷する工程と、  
前記第 1 及び第 2 の多孔性電極層並びに多孔性粒子状分離器に、液体電解質を浸潤させる工程と、を含み、

少なくとも前記第 1 及び第 2 の多孔性電極層、多孔性粒子状分離器、並びに前記液体電解質を、パッケージに入れることを更に含む、方法。

【請求項 3】

第 1 の多孔性電極層と第 2 の多孔性電極層との間に配置される多孔性粒子状分離器層、任意追加的に少なくとも 1 つの粒子状集電器層、及び液体電解質を含む第 1 の組み合わせを含む、容量性電気化学デバイス。

【請求項 4】

請求項 3 に記載の容量性電気化学デバイスを作製する方法であって、  
第 1 の多孔性電極層を印刷する工程と、  
前記第 1 の多孔性電極層上に多孔性粒子状分離器を印刷する工程と、  
前記多孔性粒子状分離器上に第 2 の多孔性電極層を印刷する工程と、  
前記第 1 及び第 2 の多孔性電極層並びに多孔性粒子状分離器に、液体電解質を浸潤させる工程と、を含む、方法。